

## 博多港(須崎ふ頭地区)泊地(-12m)浚渫工事(第2次)の 漁協との打合せ記録

### ◎経過

- 2008年10月14日 博多港(須崎ふ頭地区)泊地(-12m)浚渫工事(第2次)開札
- 2008年10月29日 宮川・浅川JVに決定。
- 2008年10月29日 管理委員会の委員長へ施行業者が決まったことを通知。
- 2008年10月29日 管理委員会より電話連絡  
・整備局に話があるので会いに来るよう依頼を受ける。
- 2008年10月29日 管理委員会から要望  
・「今年は昨年と比べ『あなご』や『手長タコ』の稚魚が結構発生している。この状況で、浚渫工事をされると濁りで、稚魚が死んでしまう恐れがある」と組合員から話が出ている。「浚渫工事の実施を春までは見合わせてもらいたい」との話を受ける。
- 2008年10月30日 管理委員会の委員長と会合  
・打開策が無いが相談するが、「組合員や支所の意見を無視できない」「管理委員会では、支所や組合員の意見が優先されるので、国が各支所と話をして貰うしかない」との回答を受ける。
- 2008年11月6日 各支所を訪問  
・「手長ダコは、去年の春頃(水揚げが)良かった。来年もそのくらいの時期から良くなるのではないかと思う。それまでは(浚渫は)見合わせて貰いたい」との回答。
- 2008年11月から2009年2月までの間  
・早期再開に向け、各支所を訪問するが状況に変化なし。
- 2009年3月9日  
・工事再開に、前向きな動きがあった。
- 2009年4月20日  
・再度、組合員から工事再開を延ばして欲しいとの意見が出てきたため、工事を見合わせる。
- 2009年4月から2009年5月までの間  
・早期再開に向け、各支所を訪問するが状況に変化なし。
- 2009年5月22日  
・各支所とも、工事再開に前向きな反応が得られたため、6月の管理委員会の中で、管理委として各支所に確認をとり、工事を再開することで、話が決まる。
- 2009年6月12日 博多湾漁業権管理委委員会を開催  
・本件工事を再開することを確認した。